# 横浜市×神奈川大学の共創による 児童向けデジタル技術活用ワークショップ 制作プロジェクト

2024/5/17 #2 テーマ設定



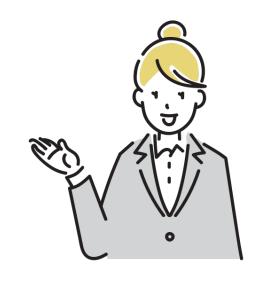
# ワークショップテーマを決定しよう!

## アイスブレイク:他己紹介

①ペア(2人組)になり、5分間で、 相手のことをたくさん聞き出してください (おおよそ2分半で交代)

②一人30秒で 相手のことを紹介してもらいます!









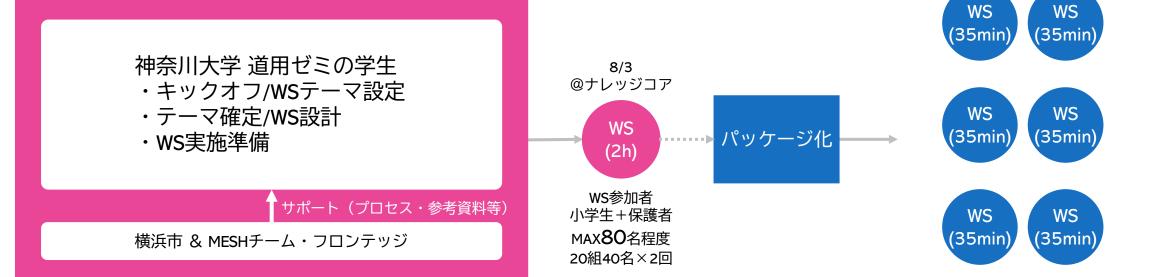
共催





#### 学生が主体となって開発したWSを

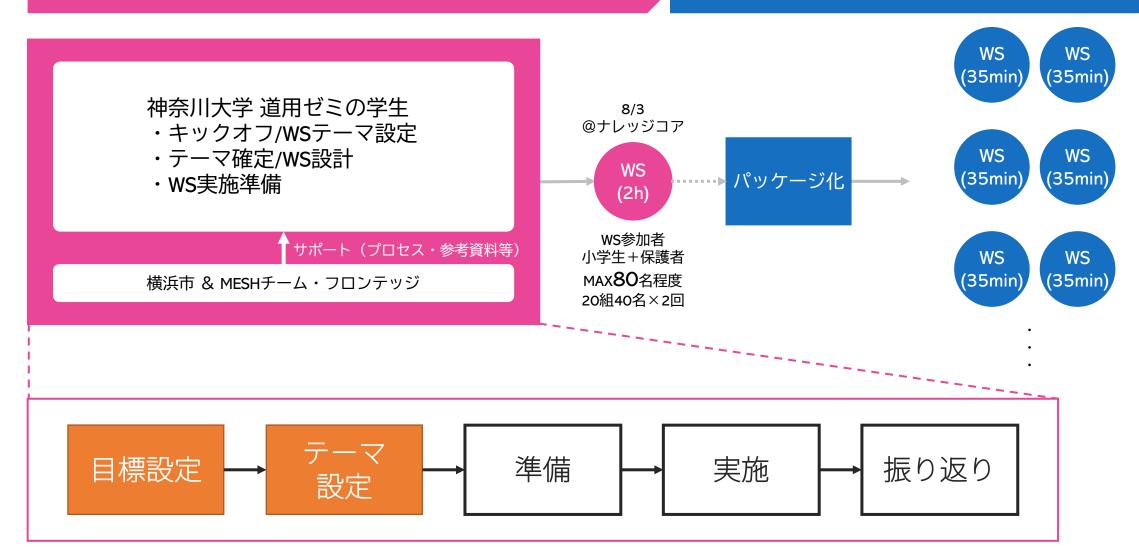
### 横浜市内のクラブ活動・学童で開催する





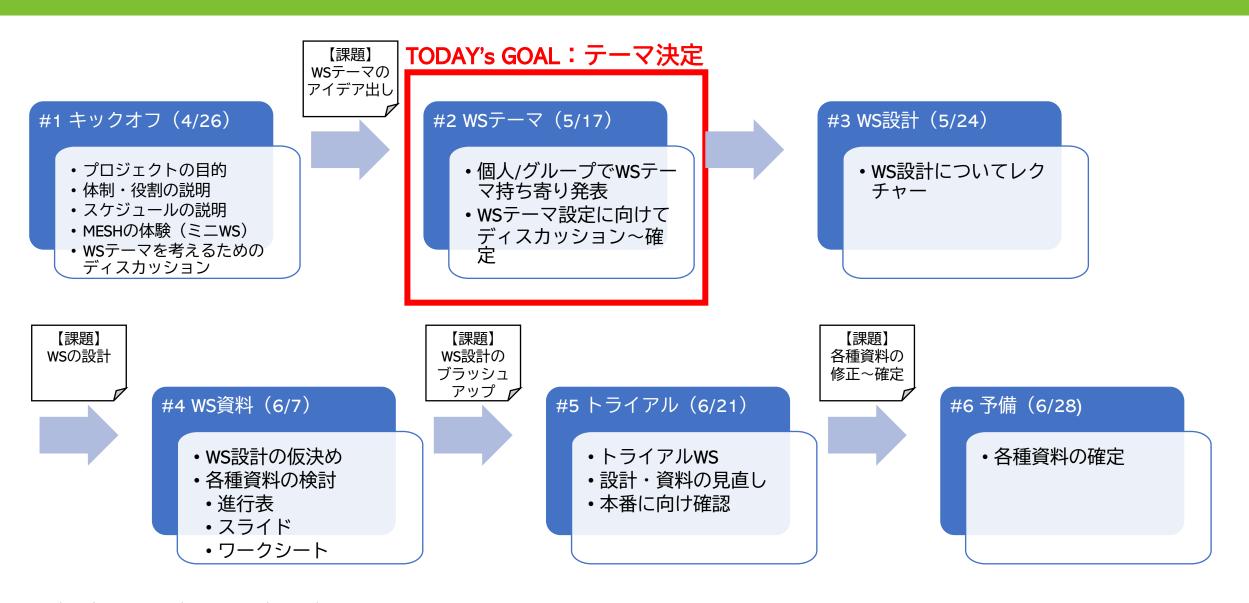
#### 学生が主体となって開発したWSを

### 横浜市内のクラブ活動・学童で開催する



## 本日の目的







# ワークショップテーマを決定しよう!

講義など一方的な知識伝達のスタイルではなく、

参加者が自ら参加・体験して、

共同で何か学びあったり、創り出したりする

学びと創造のスタイル

○○ (活動目標)をつくることで、△△ (学習目標)を学ぶ

第1回で行ったミニWSは…

「生活を楽しくする未来の仕掛け」について考え、MESHと「日用品」を 使って制作し、実演形式で発表することをグループで行うことで、

MESHを使ったワークショップの流れや雰囲気を学ぶ

### 今日の内容を思い出しながら

以下の○○・△△にあてはまりそうなアイデアを、もう一度考えてきてください。

活動目標:「〇〇」について考え、MESHと××を使って制作し

実演形式で発表することを通じて、

学習目標:△△を学ぶ/得る

例) 活動目標:グループで「生活を楽しくする未来の仕掛け」について考え、MESHと「日用品」を使って制作し、実演形式で発表することを通じて、

学習目標:「身近なところから問題を発見し、アイデアを形にしていく方法」を学ぶ

次回、それを持ち寄ってテーマをディスカッションして決めます。

「ワークショップのテーマを皆さんが 納得する形で決定すること」



活動目標:		について考え、
	MESH	を使って制作し
	実演形式で発表することを通じて、	
学習目標:		を学ぶ/得る



2チームに分かれて、

まずはチーム内で役割分担を決めてください。

(ファシリテーション、タイムキーパー、書記など)

## ワーク1 考えてきたテーマの共有

MESH™

活動目標:		について考え、
ı	MESH	を使って制作し
	 実演形式で発表することを通じて、	
学習目標:		を学ぶ/得る

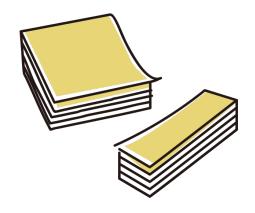
考えてきたテーマについて共有しましょう。

出てきたキーワードは付箋に書いて、ホワイトボードに貼っていってください。 15分(1人 2分)

想いや背景などお互いのテーマを深堀りしましょう。

出てきたキーワードは付箋に書いて、ホワイトボードに貼っていってください。

10分



## ワーク3 テーマを収束させよう

出てきたキーワードを深掘りした内容を収束させて、 チーム内で1つのテーマにまとめていきましょう。 18分

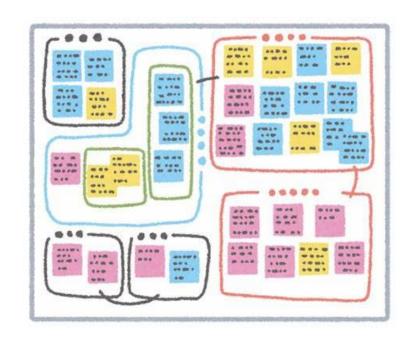
考えてきたテーマの整理	MESH™
活動目標: MESHと	] について考え、  を使って制作し
実演形式で発表することを通じて、学習目標:	を学ぶ/得る



グループ に分ける 繋がりを 考える

文章化する





活動目標:	について考え、
MESHと	を使って制作し
実演形式	発表することを通じて、
学習目標:	を学ぶ/得る

活動目標:	MESH &	 」について考え、  を使って制作し
	 実演形式で発表することを通じて、	
学習目標:		を学ぶ/得る

各チームで話し合ったテーマと、決めた背景や想いについて 1チーム4分程度で共有しましょう その後質疑応答を3分程度で行います 投票スタイルで1テーマに決定しましょう 8月に実施したいテーマを1つ選んで付箋に書いてください! 事務局が回収します

## 次回のテーマ



